



# 河小だより



四日市市立河原田小学校  
学校通信 第12号  
令和5年 6月 9日(金)  
文責 校長 鳥居 純樹

梅雨の季節、台風の季節が重なり、全国各地で台風2号による被害も報道されました。市内の中学校では、2日(金)の修学旅行中で新幹線の運行ができない状況となり、3泊の修学旅行となった学校もありました。2日(金)四日市市内でも昼間大雨となりましたが、幸い下校時には、雨が小降りとなっていて、子どもたちが無事に帰宅できたことをうれしく思いました。今後、様々な状況が考えられますが、緊急時についてはH&Sで情報提供しながら対応をお知らせさせていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

## 図書館まつり始まる！

5日(月)から図書館まつりが始まりました。初日には、図書館ボランティアのぶっくんさんにお越しいただき、各クラス(1年~5年)で読み聞かせをしていただきました。「さすが、ぶっくんさん」という読み方で、あっという間に子どもたちも絵本の世界に引き込まれた様子でした。

読んでいただいた本を借りて読んだり、同じ作者の本を借りたりして読み聞かせをきっかけにたくさんの本に親しんでほしいと思います。

## 図書委員会の取り組み

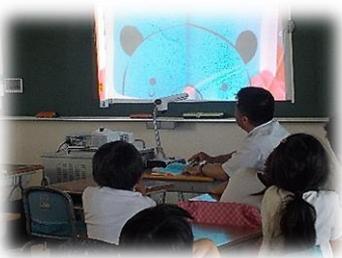
6日(火)には、図書委員会からのおすすめの本を紹介しました。おもしろそうな本をたくさん紹介してもらいましたので、是非読んでみてください。

図書委員会の子どもたちも各学級で本を紹介するために、自分なりのおすすめポイントを伝えなければいけないので、話す内容を考えることができました。これからも読書が進んでできるような環境整備に心がけてほしいと思います。

## 先生シャッフルでの読み聞かせ

7日(水)は先生たちが担任クラス以外の読み聞かせ担当を決めて、子どもたちに読み聞かせをしました。子どもたちがしっかり聞くことができるように工夫して読んだり、子どもたちの興味・関心に応じて本を選んだりしながら読み聞かせをしました。

私も2年生で「あの子」という本を子どもたちに読みました。人の話やうわさに惑わされず、友達と向き合うことで友達の良さも知り合うことができると思います。周りの人と自分から話すことにより、友達関係を深めていってほしいと思います。子どもたちは、人に聞いたことも自分で確かめながら自分でしっかり決断できる人になってほしいと願っています。



【図書室貸し出し冊数】

月/年度	2022 年度	2023 年度
4 月	485冊	276冊
5 月	1,010冊	1,209冊
合計	1,495冊	1,485冊

昨年度は年間 **9,253 冊** の貸し出し冊数でした。図書館まつりの取り組みで、本の貸し出し冊数も多くなることを願っています。

夕読での取り組みとともに「ノーマディアデー」の取り組みもよろしくお願ひします。子どもたちの興味・関心につながるよう、そして興味が深まるように本を読む習慣をつけていただきますようご協力よろしくお願ひします。



あの子といっしょに  
おらんぼうがええて。

「あの子といっしょにおったらあかんねんてー」

・・・「だれかがゆうてたもん」「みんながゆうてたもん」・・・

「だれかってだれが？」

・・・「あの子とはなしてみたらええやん。」「・・・ん」

(という絵本の終わりになっています)(「あの子」ひぐちともこ作 絵 エルくらぶ)

絵本の紹介  
「あの子」

### 水泳指導が始まります

12 日（月）から水泳指導が始まります。普段の体育の学習以上に水の中での活動となり、安全にいつも以上に気をつけて活動することが大切です。

事前にお知らせした水着やタオルなどを準備していただくとともにすべての持ち物に記名をしていただきますようお願いいたします。

また毎日の健康観察をしていただき、水泳がある日は、水泳観察カードの提出をお願いします。水泳観察カードに「**フールの入水の可否**」「**体温**」「**保護者印**」が一つでもない場合は安全上入水を許可することができませんので、ご理解・ご協力よろしくお願ひします。

また子どもたちの安全を期すため、晴れていても当日の環境（気温・水温等）によっては水泳指導を中止する場合があります。ご了承ください。

朝雨が降っていても水泳前の状況が整えば、水泳指導を行うこともありますので、水泳の準備をしていただきますようお願いいたします。

子どもたちが安全に楽しく活動できるように各学年の状況に応じて工夫して指導に取り組んでいきます。



今年度は、養護教諭が講師となり救急救命講習に取り組み、AED の使い方と心肺蘇生法について全教員が研修しました。学んだことが使わないことが何より大切なことです。

職員室の外側の柱に AED を設置しています。休日などの活動等で緊急事態の場合は、ご活用ください。

